

## 「新しい日常」の下での支援ツールを開発しました

若草プロジェクトは、困難を抱えた若い女性や少女たち（以下「少女たち」）の支援活動を行っています。活動はLINE相談や「まちなか保健室」などにより少女たちと支援者を、「若草×服の“チカラ”プロジェクト」や「若草メディカルサポート基金」などにより支援の現場と企業・社会を「つなぐ」活動、連続研修会などにより少女たちの実態や支援の方法を「まなぶ」活動、シンポジウムなどにより問題の深刻さを社会に「ひろめる」活動など多岐にわたります（裏面参照）。

私たちは、活動を通じてたくさんの少女たちが苦しんでいることを知りました。他方で多くの人々や企業がこの問題に関心を持ち、学びたい・支援したいと考えていることもわかりました。しかし、研修やシンポジウムは人数に限界があり、機会を逃すと参加できません。全国の支援の現場と支援企業すべてが相対で結びつくことも困難です。また、新型コロナウイルスの影響で、予定した研修やシンポジウム、イベントは中止となりました。

そこで、「新しい日常」に対応し、たくさんの少女たちの悩みと多くの人々や企業の想いを結びつけるために、下記の2つのオンラインツールを開発したので、ご報告します。

### 記

#### 1 動画配信サイト「若草チャンネル」(別添1)

連続研修会で積み重ねてきた内容を動画により発信します。これにより、関心のある多くの方に「若者に信頼される大人」になっていただくとともに、「信頼できる大人」がいることをネット上で可視化して、孤立している少女たちに伝えることができます。

スタートは12月1日の予定です(<https://onl.tw/NtfZAuH>)。

#### 2 企業と少女たちをつなぐ「TsunA が〜る」(別添2)

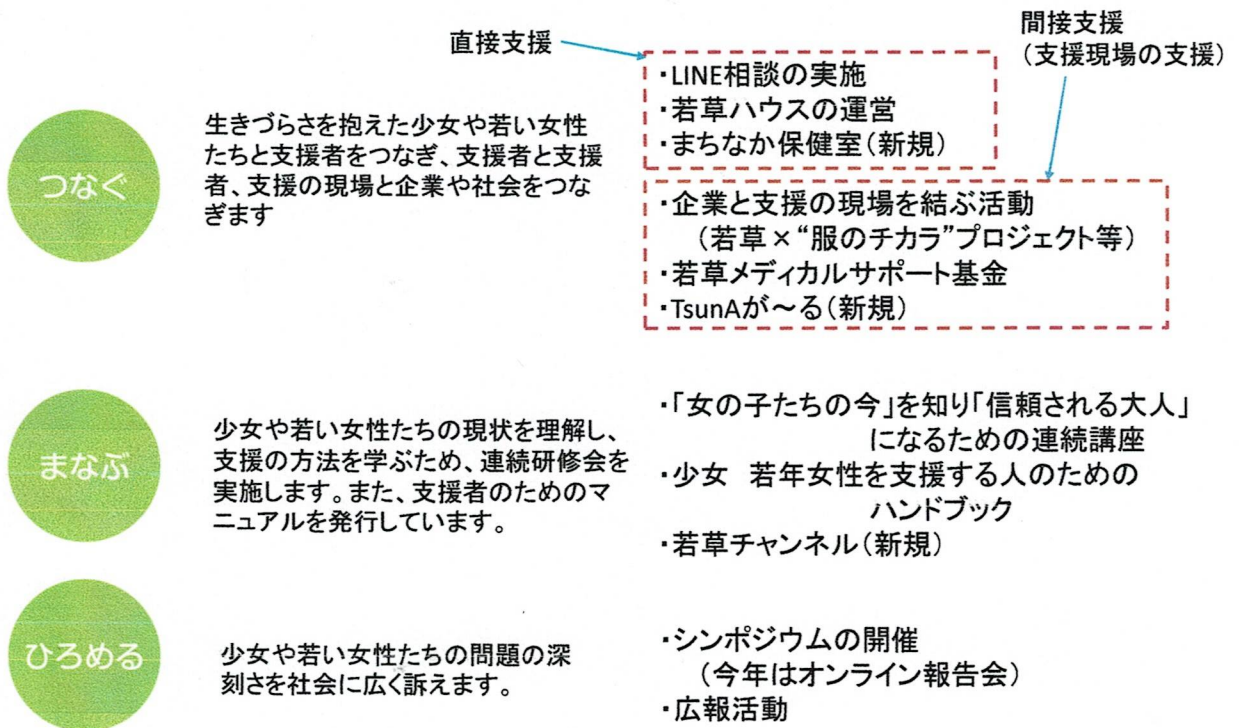
インターネット上に、少女たちと企業をつなぐプラットフォーム「TsunA が〜る」を開発します。これにより、少女たちが必要としているサポートと企業が提供可能なサポートをマッチングし、必要な人に必要なサポートを提供することができるようになります。

11月25日に支援施設でのデモンストレーション、12月7日に企業向け説明会を実施します(別添3)。取材ご希望の方は、事前に担当者までご連絡ください。

### 問い合わせ先

若草チャンネル	TsunA が〜る
(一社)若草プロジェクト理事	(一社)若草プロジェクト理事
村木太郎	福田万祐子
090-9830-7863	090-2638-1757
taro@agate.plala.or.jp	mgb_yuko.co@icloud.com

# 若草プロジェクトの活動



## (一社)若草プロジェクト



設立 2016年3月

役員

代表理事 大谷恭子

統括理事 村木太郎

理事・事務局長 牧田史

理事 遠藤智子

理事 瀬尾まなほ

理事 佐藤加奈

理事 佐藤静江

理事 福田万祐子

監事 塩生朋子

弁護士

大正大学地域構想研究所教授、(NPO)ストローク会理事長

弁護士

(一社)社会的包摂サポートセンター事務局長

瀬戸内寂聴秘書

(社福)日本身体障害者団体連合会 事務局次長

社会福祉士・精神保健福祉士

福田医院 統括・株式会社ユーコー 代表取締役

弁護士

代表呼びかけ人

瀬戸内 寂聴(作家、僧侶)、村木 厚子(元厚生労働事務次官)

呼びかけ人

千葉景子 日本更生保護女性連盟会長、元法務大臣

小津博司 弁護士、元検事総長

小室等 ミュージシャン

上野千鶴子 (NPO)WAN理事長、東京大学名誉教授

熊坂義裕 医師、(一社)社会的包摂サポートセンター代表理事

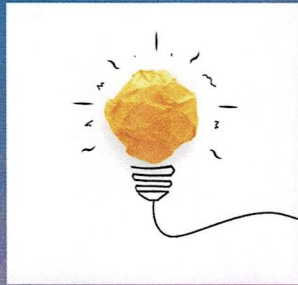
山田洋次 映画監督

菊地裕太郎 弁護士、前日弁連会長

道浦母都子 歌人

浅倉むつ子 早稲田大学名誉教授

堂本暁子 前千葉県知事



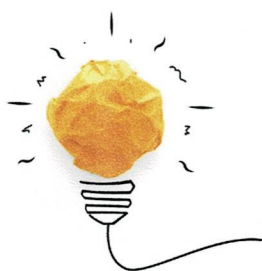
Little Women Project  
若草プロジェクト

# 若草チャンネル 12月1日スタート!

<https://onl.tw/NtfZAuH>

若草プロジェクトでは、本年12月よりYouTubeチャンネルで動画配信を始めます。今年度は、これまで実施してきた「信頼される大人になるための連続講座」講師の皆さんへのインタビューをお届けしていきます。

多くの「大人たちに」、若年女性支援の今を感じていただけますよう、告知にご協力いただければ幸いです。



## 動画配信の背景

### 「信頼できる大人」

がいることを  
ネット上で可視化すること

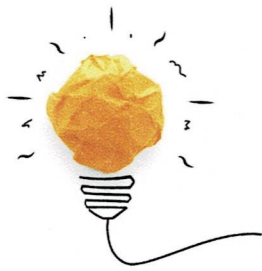
若年女性は性的搾取や性暴力被害にSNSなどインターネット上で巻き込まれることが本当に多くなっています。若年女性は、日常生活の場（インターネット）で、絶え間なく被害に遭う可能性に直面しています。

是非一度、家出少女という言葉でTwitterを検索していただければと思います。インターネットの上の大人たちは、彼女たちをターゲットにする加害者が圧倒的に多いのです。

生き辛さを抱え、家族とも繋がることのできない彼女たちが、相談できる場所はどこかにあるのか、頼れるところがあるのかを、ネットで検索しても、何も出てこないかもしれません。

彼女たちに、信頼できる大人もいることを伝えたい。彼女たちのテリトリーで発信することで、少しでも響かせたい。

そういう思いで動画配信を企画しています。



## 動画配信の背景 2

### 「若者に信頼される大人」

を増やすこと

また、若年女性の支援に関しては、児童虐待防止の対象を過ぎてしまえば、根拠となる法制度はほとんどありません。「居場所事業」なども取り組んでいる自治体は大変少なく、若年女性支援のスキルがある支援者の確保も難しい状況です。

一人でも多くの大人が「若年女性支援」に関心を持っていただくために、現場の支援者の皆さんの声を発信していきます。

## 動画配信の内容など (現在絶賛編集中です、。)

### オープニング

- ・当法人代表理事 大谷恭子
- ・当法人代表呼びかけ人 村木厚子
  
- ・NPO法人 OVA 伊藤次郎さん
- ・NPO法人 ピッコラーレ 中島かおりさん
- ・NPO法人 PAPS 金尻カズナさん
- ・婦人保護施設いずみ寮 横田千代子さん ほか

※各15分程度 全24回を予定

若草チャンネルは、日本財団及び日本産業パートナーズ株式会社の支援により、運営されています。

一般社団法人若草プロジェクトは、貧困や虐待、いじめなどに悩む少女・若年女性たち（以下「少女たち」といいます）を支援しています。ルイーザ・メイ・オルコットの小説「若草物語」から名前を取り、2016年に設立されました。すべての女の子たちが、小説の4姉妹のように、大人として尊重され「自分らしさ」を取り戻し、自立していくことを支援することを目指しています。

活動の柱は、つなぐ（少女たちと支援者、支援者と支援者、そして支援の現場と企業や社会をつなぐ）、まなぶ（少女たちの実態と支援の方法を学ぶ）、ひろめる（問題の深刻さを社会に知らせる）の3つです。具体的には、LINE相談やシェルター、まちなか保健室の運営、研修会やシンポジウムの開催など多様な活動を行っています。これに加えて、特徴的な活動として、支援施設の支援を進めています。いわば「応援団の応援団」です。

全国に少女たちの支援に取り組む機関・団体は多くありますが、財政基盤が弱く、少ないスタッフで懸命に活動を続けています。若草プロジェクトでは、こうした全国の支援施設と、少女たちに心を寄せてくださる企業などの支援者をつなぐ活動を強化していきたいと考えています。

今回立ち上げるプラットフォーム「TsunAが〜る」は、その活動を加速するための基盤となる仕組みです。



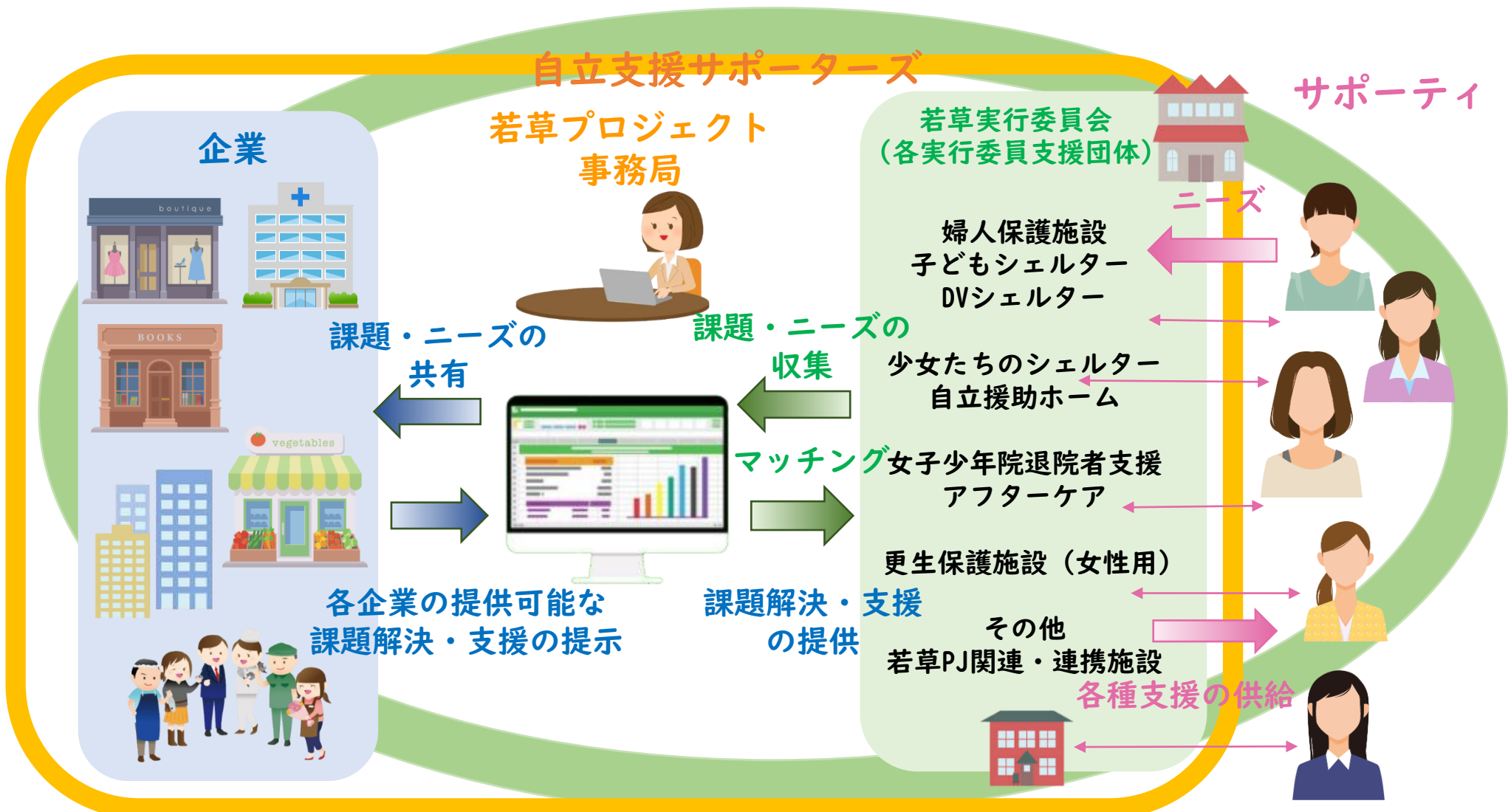
村木 厚子(一般社団法人若草プロジェクト 代表呼びかけ人)

## 「TsunAが〜る」は、少女たちが必要としているサポートと、 企業・団体が提供可能なサポートをマッチングし、 必要な人に必要なサポートを提供するためのデジタルプラットフォームです。

若草プロジェクト事務局と、企業・団体との間で決定された支援企画の内容は、「TsunAが〜る」システム上に掲載されます。掲載された服、食品、日用品、イベントなどの支援企画は、若草プロジェクトが選定したシェルターや自立援助ホームなどの施設に公開されます。各施設は、希望する支援内容（例えば服の場合 は種類、数量、サイズなど）をPCやスマートフォンから入力します。

システムに入力された各施設からの希望内容は、若草プロジェクト事務局からの送付リストとして各企業へ共有されます。手作業では難しかったきめ細かなニーズの収集を効率的に行い、ニーズにマッチする送付リストを自動作成して企業に伝えることで、若草プロジェクトが支援する施設と、企業をつなぐ活動を加速させます。

また、支援を受け取った施設は、企業・団体にお礼のメッセージを送信することでダイレクトに感謝の気持ちを伝えられるようになり、双方でつながりを実感できるプラットフォームとなることを目指しています。



## プラットフォーム「TsunAが〜る」開設に寄せて

若草プロジェクトは始動以来、少女や若い女性の悩みや問題に寄添い、彼女たちを支援し、頑張っている施設や団体の皆さまの応援団として何が出来るかを模索してきました。その中で、企業の皆さまからの支援が、個々の小さな施設には届きづらいこと、望んでいる支援とは違うものが届いてしまうこと、また持続的な支援につながらないことや、緊急のニーズに対応できないことなど、様々な課題にぶつかってきました。

「TsunAが〜る」というプラットフォームを通じて、企業の皆さまからの支援と彼女たちのニーズのマッチングを行い、企業からの支援を、ニーズにそった形で届けることが出来ればと考えました。情報のデジタル化は「新しい社会」に向けて、あらゆる分野、あらゆる処で加速しています。企業からのご支援やご寄付をつなぐ形、個々の施設を応援する形もそれに沿ったものへ変わっていく必要性を強く感じています。

新しい社会に向けて、プラットフォームを使って、企業と支援施設、団体、そしてその先にいる少女や若い女性たちにつなぐことにより、新しい支援の形を模索していきたいと思っています。若草が作るプラットフォーム上で企業の皆さまと少女や若い女性たちがつながること、ふれあうことにより、彼女たちが自分の抱える困難や課題を少しでも前向きにとらえ、社会へとつながっていくことを願っています。

福田 万祐子(一般社団法人若草プロジェクト 理事)

## 「TsunAが〜る」応援企業からのメッセージ（五十音順）

エリエールブランドを展開する大王製紙株式会社は、「世界中の人々へ やさしい未来をつむぐ」の経営理念のもと、若草プロジェクトを通じて、少女や若い女性たちが明るい未来を育むことのできる社会づくりを目指していきたく考えます。

小さなアクションかもしれませんが、女性を取り巻く環境について考えるきっかけとなり、賛同者の方々が集まることで、少しずつ世界を変えることができるはずです。

大王製紙は、世界中の人々の豊かな暮らしを実現するため、今後も若草プロジェクトを応援して参ります。

大王製紙株式会社 H&PC広報部 部長 紙崎 和豊

ハウス食品グループは、「食を通じて人とつながり、笑顔ある暮らしを共につくるグッドパートナーをめざします。」をグループ理念に掲げています。

私たちは若草プロジェクトの取り組みに賛同し、昨年度協働で「施設における食に関するお困りごと」についてのアンケートを実施し、全国321の施設から回答をいただきました。そこから食を大事にすることが生きることや笑顔に繋がる、「食の力」を改めて感じました。

ハウス食品グループは今後も1人でも多くの方に寄り添い、食を通じて笑顔をお届けしてまいりたいと思います。

ハウス食品グループ本社株式会社 CSR部長 南 俊哉

ファーストリテイリンググループのブランドであるUNIQLO、GU、Theoryは、自社の服をご提供することで、若草プロジェクトを支援してまいりました。支援する中で、若草プロジェクトが提起した難しい問題に、初めて気づかされる従業員も多く、女性たちから感謝の言葉に触れることで、改めて支援の大切さを実感しています。

私たちは、社会的に弱い立場にある方々に、これまで様々な形で支援をしてまいりましたが、ご要望通りの服を届けることの難しさも感じておりました。「TsunAが〜る」は、見える化・デジタル化を積極的に進められておりますため、これまで課題だった支援品の過不足を解消し、支援の輪のさらなる広がりを実現できるものと思います。

私たちの継続した支援が、女性たちに笑顔を届け、自尊心を回復し、自信を取り戻すきっかけになれば、と思います。

株式会社ファーストリテイリング グループ執行役員 新田 幸弘

プラットフォーム「TsunAが〜る」は、以下の皆様の応援より開設されました

- ・ 日本財団（開設のための助成金）
- ・ 日本産業パートナーズ株式会社（開設のための資金援助）
  - ・ 株式会社朝日エル（応援企業との橋渡し・コーディネート）
- ・ 山本真土/学校法人聖マリアンナ医科大学 理事（プロジェクトアドバイザー）
  - ・ 株式会社えんがわ（システムの開発）

少女たちと支援者をつなぐプラットフォーム  
「T s u n Aが〜る」  
支援施設でのデモンストレーション&企業向け説明会のご案内

取材をご希望の方は、スペースに限りがあるため、前々日までにご連絡ください。三密を避けるため、時間をずらした取材等の配慮をお願いすることがあります。

①. 支援施設でのデモンストレーション

- 日 時：2020年11月25日（水）15：00～（1時間程度）
- 会 場：社会福祉法人カリヨン子どもセンター事務局(東京都江戸川区南小岩 3-8-10)
- 内 容：システムの操作説明を行いながら、デモンストレーションを実施します。

社会福祉法人カリヨン子どもセンター：

家庭での虐待や養育放棄などにより居場所がない子どもたちを受け入れる緊急避難所となる子どもシェルターを運営しています。

②. 企業向け説明会

- 日 時：2020年12月7日（月）15：00～16：30
- 会 場：株式会社朝日エル（東京都中央区築地 2-12-10 築地MFビル 2 6号館 5階）
- 内 容：
  - ・ 若草プロジェクトの活動について
  - ・ 「T s u n Aが〜る」の説明・使い方
  - ・ 「T s u n Aが〜る」応援企業からのメッセージ
  - ・ 今後の事業計画
  - ・ Q&A ほか

連絡先

若草プロジェクト担当:福田万祐子

Mail: [mgb\\_yuko.co@icloud.com](mailto:mgb_yuko.co@icloud.com)

携帯：090-2638-1757